

全体会合（2008年5月20日）のまとめ

前回の会合で皆さんに付箋紙で挙げていただいた今年度行っていきたいことの“映像の PR・お披露目”に焦点を絞って、具体的に掘り下げて話し合いました。また、今年度の事業を進めていくにあたって、学生さんたちの現在の忙しい状況を伺いました。下記に今回の話し合いの主な内容を記載します。

1. 議事メモ

(1) 今回、新たに参加または見学された方について

- ・ 半田市観光協会の手代（広報）の岡崎祐子さんに参加いただいた。
- ・ シーンボイスガイドの牧野波子さんが「まず見学してみる」ということで参加された。

(2) 前回「映像の PR・お披露目」で挙げた項目について具体的な行動に向けての話し合い

- ・ これまでに製作した映像を広くみていただく場として、前回の話し合いで挙げた以外で、今回、子どもたちの遠足やまちづくりをテーマにした視察などのバスの車中で流してもらったらどうかという意見が挙げた。伊勢の路線バスで伊勢の観光の映像を流している事例も紹介された。
- ・ PR して売り込んでいくにあたって、関係者のロコミだけではなく、こういうのがありますというちらしなど、相手に自分たちの取り組みを伝えていくツールがまず必要ではないかという声も挙げた。DVD のパッケージに付いている説明・解説したパンフ（ちらし）のようなものを作成して PR していったらどうかというアイデアが挙げた。作っていくにあたっては、昨年度製作した 3 本と古い映像の 2 本の 5 本セットで広報用のちらしをつくったらどうかという意見が出た。
さらに、映像という観点で、一歩先のこのような取り組みが“協働”であるというようなことまで訴えることができ、成果が出ている状況まで出せるというのではないかという意見も出た。
⇒鈴木さんにパンフのたたき台を作成いただき、デザイン含め全体の校正を業者に依頼して 6 月末を目処に印刷する。（次回、たたき台をベースに話し合って最終調整します）
- ・ 貸し出す場所はじめ、貸し出しのルールづくりを今後詰めていく。

(3) 学生たちの状況について

- ・ これから 7 月の宮田村の情報発信事業に向けて忙しく、トレジャーとして関わっていくことが難しい状況であることが伝えられた。（宮田村の祭りは、7 月の第三土曜の 19 日が祭りの本番）
- ・ 宮田村の情報発信事業が終わってから、8 月頃から主体的に関わっていくタイミングなど提案したが、8 月以降は 3 年生のインターンシップなどが入ってきて、難しい状況という説明もなされた。また、4 年生は、就活が終われば余裕はできるが、LA の講座の関係もあり、流動的である。
- ・ 今年度は 3 年生が中心で、なかなか難しい状況であることを察することができた。楽しむという視点で、一度、学生たちで話し合っただき、実動部隊、サポーター部隊などの体制含め、どのように学生たちが関わっていけるのか、どのような関わり方でやっていきたいのかなどスケジュール的な面、内容的な面など次回か次々回の会合までに話し合っただきようお願いします。

(4) その他

- ・ 現在の状況から考えて、蔵編、赤レンガ編など新たな映像づくりを行っていくことは難しいのではないかという意見が出された。現在進行形の山車編は完成させるとして、今年度は、今あるものをどう生かすかなど活用方法に主眼をおいたらどうかという意見が出された。
- ・ 昨年度、お世話になった方（企業、施設、個人等）にお礼のあいさつ周りについて、中間報告という位置づけで、今回の話で出たパンフと「市制 70 周年式典向け半田市紹介映像」と「南吉編」の DVD を付けてもっていく流れとなった。（GP が終了する年度末に最終のお礼をする流れ）
- ・ インターネット上での配信を速やかに行っていきたい。（状況を川部さんに確認する）
- ・ 新聞、テレビなどメディアで取り上げてもらうよう協働という視点で働きかけていく。

(5) 次回以降の全体会合

- ・ 次回：6月3日（火）10時～市民交流センター（次々回以降 6月17日、7月15日、8月19日）
- ・ 次回の内容：勉強会の開催など学ぶという視点で行っていくことについて（ちらしの校正含め）